

発行日 令和8年8月1日

会報

72号

ふれあい

(題字 瀬野憲一守口市長書)

暑中お見舞い申し上げます

令和八年盛夏

公益社団法人

守口市シルバー人材センター

〒570-0097 大阪府守口市桃町3番30号

TEL:06(6998)3601 FAX:06(6998)3659

Mail:moriguchi@sjc.ne.jp

<https://webc.sjc.ne.jp/moriguchi/index>

写真提供者 目高 郁子 委員長

令和8年度 定時総会開催

開催

令和8年5月30日（土）午後2時から、守口市文化センターエナジーホールで、令和8年度定時総会が、宇田育子会員の司会進行の下、当センターの名誉理事長の瀬野憲一守口市長をはじめ、各種団体等のご来賓をお迎えし、大規模な形式で開催されました。

川部理事長あいさつ 理事長 川部 政彦



理事長の川部政彦でございます。
会員の皆様には、お忙しいところ、令和8年度定時総会にご出席をいただき誠にありがとうございます。
また、平素から、当センターの事業運営にご理解ご協力をいただいておりますことを重ねてお礼申し上げます。

総会にて在会10年表彰を受けられた皆様、10年以上にわたり当センターの会員として元気にご活躍いただき誠にありがとうございます。

これからもよろしくお願い申し上げます。

さて、総会におきましては、定款の一部変更、役員の報酬及び費用に関する規程の一部改正、令和7年度の事業報告・決算報告の承認についての議案をご審議いただき、いずれも重要な議案でありましたが、皆様にご承認をいただきました。

また、ご多用のところ、定時総会にご臨席を賜いました、守口市長の瀬野憲一様並びに、守口市議会議長の江端将哲様をはじめ、ご来賓の皆様方には、格別のご指導とご支援を賜っておりますことは、誠にありがたく深く感謝申し上げます。

さて、高齢者の方々が、年齢に関わらず社会の中で働き活躍し続けることは、健康や生きがいに寄与するとともに、経済面でも支えになります。

また、社会にとっても元気に活躍し続ける高齢者が増えるか、自宅に閉じこもりがち高齢者が増えるかは、未来社会は大きく異なっていくと思います。

このことから、会員さんが果たされる役割は、極めて大きく且つ社会全体でも大きな意義があります。

皆様におかれましては、豊富な知識・経験を思う存分に活かしていただければ、ご自身の健康にも大いに役立ち、地域の発展にも繋がります。

他方、センターを取り巻く環境は、消費税の負担増や昨年4月に施行された『改正公益認定法』への対応など、難しいかじ取りが求められ英知を結集して、この変革期を乗り越えなければなりません。

このためにも、デジタル化を推進し業務の効率化等による財政基盤の充実・強化に努めるとともに、会員数の増加、新たな就業機会の確保にも努めながら、令和8年度の目標達成に向け努力したいと考えています。

今後とも、役員・職員が一丸となってセンター事業を推進してまいりますので、会員の皆様はもとより関係各位のご指導・ご協力を引き続きお願いいたしたいと存じます。

結びに、会員の皆様には、いつまでもお元気で安全にも十分ご留意の上、ご活躍いただきますよう心からご祈念申し上げましてご挨拶いたします。

センター在会十年表彰



センター在会十年表彰者の43人を代表して、大谷孝子会員が表彰状を受領されました。

守口市長祝辞 名誉理事長 瀬野 憲一



守口市長の瀬野憲一でございます。

この度の守口市シルバー人材センター令和8年度定時総会が、多くの皆様ご参加の下、盛大に開催されましたことを心からお祝い申し上げます。

また、入会10年表彰を受けられました皆様方、本当におめでとうございます。

これまでのご活躍が賞されたものであり、これからも元気で活躍されますことを祈り申し上げます。また、

川部理事長をはじめシルバー人材センターの皆様方には、守口市の推進に多大なるお力添えをいただいております。感謝を申し上げます。

さて、守口市の介護保険事業は、以前は3市で共同運営していましたが今は単独で運営し今年で3年目を迎えています。

介護保険料の抑制が課題ですが、併せてきめ細かなサービスの充実も心がけたいと考えています。今年度から新たな事業として耳が聞こえづらい高齢者の方々が補聴器を購入する際に市から補助金を支出する事業を開始しました。

市民の4人に1人以上の方々が、65歳以上という超高齢化の時代を迎えている中、センターが会員の皆様の就業の機会を確保し、生きがい、健康維持、社会参加への機会を創出されていることは、街全体の活性化に繋がります。このことからシルバー人材センターの取り組みは、ありがたいと考えています。

今年守口市は、市制施行80周年を迎えますが、先人の方々が紡いでこられた守口市の歴史を90年、100年と引き継いでいくとともに、皆様方が、いつまでも健康で住み慣れた守口の地で暮らしていけるような豊かなまちづくりを目指していきたいと考えていますので、引き続き、シルバー人材センターの皆様方のお力添えをよろしくお願いいたします。

結びに、守口市シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の皆様方がいつまでも健康で生き生きと暮らしていけますよう、心からお祈り申し上げましてお祝いの挨拶とさせていただきます。

守口市議会議長祝辞 顧問 江端 将哲

守口市議会議長の江端将哲でございます。

皆様には、平素から市議会活動に対しご理解ご協力を賜りまして、心よりお礼申し上げます。

この度、定時総会を無事迎えられましたことは役員並びに関係各位の弛まぬ努力の賜物であり、心から感謝を申し上げます。

さて、昨今の我が国におきましては少子高齢化が進展していますが、今後とも社会が活気に満ちて安定した社会を形成していくためには、皆様方が長年培ってこられました豊富な知識と技術を活用し、その能力にあった多様な職場の確保が重要であります。また、身体に気を付けて積極的に働くということは、地域で仲間を作り、地域社会に貢献するなどの生涯現役社会の環境づくりは非常に重要であり、これらを担っておられるのがシルバー人材センターの皆様方であると考えています。市議会といたしましても、精一杯、貴センターの活動にご協力、応援させていただく所存でございます。

結びに、守口市シルバー人材センターの益々のご発展と、そして会員の皆様方のご健勝ご多幸を心からご祈念

申し上げます。簡単ではございますが、私のご挨拶とさせていただきます。



議案審議前手続

総会の議長に、田中敏明氏を選出し、資格審査におきましては会員数（特別会員含む）1,086名のうち出席者 946 名（内委任状・議決権行使書提出者 809 名）で会議の成立を宣言し、議事録署名人に霜村哲氏と日高郁子氏を選出しました。

議案審議

- 第1号報告 令和7年度収支補正予算について
- 第1号議案 定款の一部変更について
- 第2号議案 役員の報酬及び費用に関する規程の一部改正について
- 第3号議案 令和7年度事業報告の承認について
- 第4号議案 令和7年度決算報告の承認及び監査報告について

報告

- 第2号報告 令和8年度事業計画及び収支予算について

以上、4議案を審議し、原案通り可決・承認され、また、2つの報告を行った後、議長が降壇し、最後に砂原廣治副理事長の閉会の辞をもって、公益社団法人守口市シルバー人材センター令和8年度定時総会は終了しました。





生まれ変わっている守口市の公園



■ いつまでも住み続けたいまちの公園づくり

近年、人口減少や少子高齢化など社会情勢が変化する中で、守口市では持続的な成長を実現するための「都市計画マスタープラン」を令和3年3月に策定し、まちづくりを進めているとのことです。その一環として、市内では公園のリニューアルが次々と進められています。子どもたちが元気に遊べる場所として生まれ変わっている公園ですが、私たち高齢者にとってはどうなのだろうかと気になっている方は多いのではないのでしょうか。

そこで今回は、市がどのような思いで公園づくりを行っているのかを取材し、実際にリニューアルされた公園の訪問レポートや、公園の安全を日々見守るシルバー人材センター会員のインタビューを交えてご紹介します。

■ 市役所 道路公園課に聞く！リニューアルのコンセプトと工夫

まずは、公園リニューアルの背景や工夫について、守口市 都市整備部 道路公園課のご担当者様にお伺いしました。

Q1 最近たくさんの公園がリニューアルされていますが、リニューアルに際して重視したコンセプトは何ですか？

A 公園施策の最上位計画である「守口市公園マスタープラン」に基づき、“いつまでも住み続けたいまちにふさわしい魅力ある公園”をコンセプトに整備をしてきました。

Q2 計画段階で、市民の意見は取り入れられましたか？

A 公園整備の設計をする際に、地元町会にご協力をいただきアンケートによるニーズ調査を実施しています。

Q3 子どもが楽しめる遊具などが充実していますが、高齢者向けの施設や気軽にストレッチや運動ができる設備はありますか？

A 近年に整備している公園については、健康遊具の設置もしており、多世代が利用しやすい公園として整備をしています。

Q4 高齢者が利用しやすいように工夫した点などあれば教えてください。

A バリアフリーの基準に基づき、高齢者や障がいを持つ方にも安心してご利用いただけるように設計しています。

Q5 猛暑対策や熱中症対策の工夫はされていますか？

A 近年整備した公園においては、猛暑対策や熱中症対策として、日除けパーゴラや水飲み場を設置しています。

Q6 世代ごとに利用目的は異なると思いますが、利用者同士が気持ちよく過ごせるための工夫はありますか？

A 幼児向け遊具エリアや児童向け遊具エリア、健康遊具の配置など、世代ごとに利用できるエリアを設定をし、安心して利用いただけるようにしています。

Q7 維持管理で苦勞していることはありますか？

A 近年の夏の酷暑による樹木管理が特に苦勞しています。

Q8 地域住民やボランティアとの協力はありますか？

A 地域によって様々ですが、積極的に清掃活動や除草などを実施していただいている地域もあります。

Q9 防災訓練や啓発活動は行っていますか？

A 公園によって地域と連携し、実施しているところもあります。

Q10 利用者数や利用傾向で特徴的なことはありますか？

A リニューアルすると想像以上に利用者が増え、好評いただいています。ただその反面で、騒音問題や公園施設へのいたずら等の数も増えている状況です。

Q11 今後、公園をどのような場所にしていきたいと考えていますか？

A 公園は子どもたちの遊び場であると同時に、多世代の方々が交流し、憩い、地域とのつながりを感じられる大切な空間です。今後も安心・安全で地域に愛される公園にしていきたいです。

Q12 市民の皆さんに特に知ってほしいことはありますか？

A 近年様々な公園を整備・再整備しておりますので、ぜひ足を運んでいただければと思います。

(取材者：日高委員)

高齢者にやさしい公園に



■ 生まれ変わった公園を歩く

実際にリニューアルされた公園は私たち高齢者にとってどうなのか、歩いて見てきました。まず訪れたのは「大枝公園」です。ここはドクターヘリのヘリポートも備えた防災公園で、災害時の拠点としての役割も担っています。案内図はとてもわかりやすく綺麗に作られています。特に驚いたのは、災害時に飲料水として利用できる緊急用貯留施設です。「いざという時の備え」が身近な公園にあることは特に心強く感じました。健康遊具や背筋を伸ばせるベンチも設置されていました。以前からあった守口市ライオンズクラブ寄贈の「裸足で歩く石の健康の道」も場所を変えて残されており、長年親しまれてきたものを大切にしていることも嬉しく思いました。

次に「大宮中央公園（通称パンダ公園）」へ行きました。こちらは40年近く前に整備された公園で、木々も大きく育って木陰は十分に期待できます。ここにも健康づくりに役立つ器具が設置されていました。また、橋波小学校跡地にできた新しい大宮中央公園にも立ち寄りましたが、背筋を伸ばすベンチやぶら下がり健康器具などがありました。私も実際にぶら下がってみました。肩が伸びて体が軽くなったような気がしました。



【高齢者向け健康器具色々】

今回、公園課の方からお話を伺った中で心に残ったのは、グラウンドゴルフなどで公園を利用している方々が自主的に清掃活動をしてくださるということです。また、花壇のお世話をしてくださるボランティアの方もたくさんいるそうです。地域の皆さんの支えによって気持ちよく利用できているのだと感じました。

一方で残念な話もありました。リニューアルによって利用が増えるのは喜ばしいのですが、その反面、施設へのいたずらも増えているそうです。よつば未来公園の「もりきち像」の遊具にも、オープンしてわずか1日目で葉っぱの部分が折られてしまうなど、早くも傷がついていると聞きました。悲しいことです。



大枝公園の案内板



公園内の雨水流出抑制について



公園内の飲料水貯留施設



テントになるパーゴラ
【災害時向け施設】

最近リニューアルされた公園の多くは、ほとんど防災機能を備えた公園となっています。守口市には現在13カ所もあるようです。一度、近くの公園へ確認がてら足を運んでみてはどうでしょうか。休日や午後は子どもたちで賑わっていますので、私たちは午前中の涼しい時間に散歩をしながら木陰で一休みし、健康遊具で軽く体を動かす。そんな利用の仕方はいかがですか？

（書き手：日高委員）



パーゴラの
日除けで休憩

■ 公園の安全を守るシルバー会員 三浦会員インタビュー

地域に愛される公園を維持し、利用者の安全を見守るために、私たちシルバー人材センターの会員も活躍しています。今回は公園点検業務を担当して15年近くになる元副理事長の三浦会員にお話を伺いました。

Q1 シルバーの入会はいつですか。入会された理由を教えてください。

A JRを定年後、関係会社で勤務した後、友人がシルバーで仕事をしていたことや元気なうちは働きたいと思い、66歳で入会しました。

Q2 入会后されてきたお仕事を教えてください。

A 製造関係の仕事を1年半した後、現在の公園点検業務をしてきたので、もう15年近く続けています。

Q3 現在のお仕事を教えてください。

A 守口市の公園設備の点検業務について、環状線を挟んで西側の公園を2人で行っています。約90の公園を3ヶ月に1回のサイクルで、主に遊具施設の危険箇所はないか、砂場や遊ぶ場所にガラスや釘など危険物がないか、また公園内の木々に危険箇所はないか等を行っています。1回3時間で4〜5カ所の公園を点検し、平均して週2回、月8回ぐらいの勤務で、毎月報告書（写真等も添付）を作成し、事務所に提出しています。

Q4 この仕事の魅力・やりがいは何でしょうか？

A 公園の危険防止・安全第一で仕事をするにより、子どもさんや市民の方々に公園で楽しく過ごしてもらうことがやりがいですね。また、市民の方から「いつも有難う」など声をかけていただくこともあり、元気が出ますよ。

Q5 この仕事の大変さがあれば教えてください。

A 夏の暑さや冬の寒さは大変ですね。公園内でガラスや釘などを見つけ出す作業は根気がいらしますね。あと、公園で事故のニュース等を聞くと自分たちに責任がないか気にしてしまいますね。

Q6 今の仕事を希望される方へアドバイス等があればお聞かせください。

A 作業スケジュールが自分たちで作成できるので、天候が悪い時や急な用事ができた時など変更が可能なのがやりやすいですね。安全な公園を維持するために手を抜かずに仕事できる人が向いています。

Q7 老人会活動をされていると聞いていますが、どのようなことをされていますか。シルバーとタイアップできることはないでしょうか。

A シルバーの役員を退任した後すぐに老人会から声をかけてもらい役員をされており、グラウンドゴルフやスポーツ輪投げなどを毎週したり、地域のイベントの世話役やカラオケ大会の司会など、毎日何かしら活動しています。老人会は仕事をしていない人が多いので、イベント時などにシルバーのチラシを配布するなどすると加入につながると思いますよ。特に奥さんにPRしてご主人に働いてもらうようにすると効果があると思いますよ（笑）。

Q8 最後に81歳とは思えない若さや健康の秘訣を教えてください。

A 元気なうちは仕事を続けること、地域の活動に積極的に参加して交流をすること私はこれを実践してきましたおかげで、先日の健康測定では60代のお墨付きをもらい、ますます元気をもらいました。

81歳とはとても思えない三浦さんに、シルバー会員に対する沢山のアドバイスをいただき元気をもらいました。ご多様な中、ありがとうございました。

（取材者：渡邊委員）



左：三浦会員 右：渡邊委員

■ 結びに

まちの風景として当たり前にある公園ですが、そこには市の様々な工夫があり、地域のボランティアやシルバー人材センター会員による地道な安全管理に支えられています。様々な公園が整備・再整備されていますので、皆さんもぜひ身近な公園へ足を運んでみてはいかがでしょうか。

花壇のボランティア活動

～弥治右衛門碑前公園横遊歩道の花壇手入れ～

私が弥治右衛門碑前公園横の遊歩道沿いにある花壇のお手伝いをするようになったのは、2024年の春のことです。知り合いから「花壇の手入れをしているから、一度来てみない？」と誘われたのがきっかけでした。

私にとって、緑や花、木々の匂いはとても懐かしく、心が安らぐものでした。花壇の土を耕し、花を植え、草を抜く。その傍らで、遊歩道を歩く方々が「綺麗ね」と言いながら楽しそうに散歩されている姿を見ると、とても嬉しい気持ちになります。お天気の良い日には、おじいちゃんとお孫さんが虫取りに来ていることもあり、大変微笑ましい光景です。

現在のボランティア仲間は、50代から90代まで幅広い年代の方がいます。弥治右衛門碑前公園まで週1回（午前中の2時間程度）来ることができ、草花いじりが大好きな方、私たちと一緒に活動しませんか？

※ボランティア活動のため、収入にはなりません。ご興味のある方は、ぜひ一度公園を覗いてみてください。

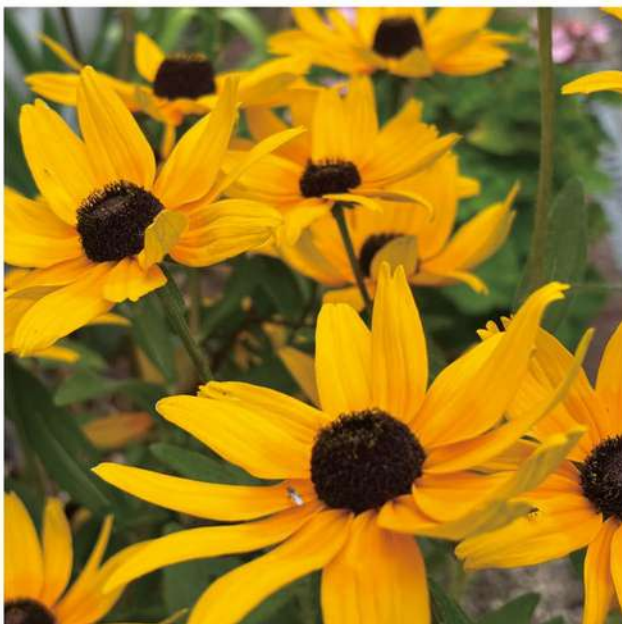
（書き手：牧野委員）



弥治右衛門碑前公園花壇①マリーゴールド



弥治右衛門碑前公園花壇②タチアオイ



弥治右衛門碑前公園花壇③ルドベキア



弥治右衛門碑前公園花壇④ルドベキア



放課後等デイサービス送迎業務特集

■ 放課後等デイサービスとは

障害や発達の特徴がある6歳～18歳（小・中・高校生）の就学児が、放課後や長期休暇中に利用できる通所型の福祉サービスです。

生活能力向上のための訓練や社会交流の場を提供し、学校と連携しながら子どもの自立をサポートされています。

2026年8月現在、10名の会員が放課後等デイサービスに送迎や、療育補助業務で従事しております。

今回は、シルバー人材センターから放課後等デイサービスの送迎業務に従事されている会員2名にインタビューを行いました。

城戸会員（72歳） インタビュー

Q1 現在のお仕事について教えてください。

守口市金田町にある、2025年5月にオープンした「フリースクール × 放課後等デイサービス キミノみらいテラス」の送迎運転手を事務局から紹介され、令和7年10月より現在に至っています。

Q2 送迎の体制やスケジュールはどうなっていますか？

添乗員はつけず、1人で対応しています。運転手込みで最大7名乗れる車を使用し、小1からの子どもが通うキミノみらいテラスの送迎を行っています。勤務は月曜日から金曜日で、以下の2パターンのシフト制です。①11時から16時まで②12時から17時まで午前中にキミノみらいテラスに所属する子どもの自宅へ迎えに行き施設へ送り届け、午後は施設から各自宅に送り届けることの繰り返しです。

Q3 運転手としての心構えはいかがですか？

安全第一が大事です。前後左右をしっかり確認し、発進や停止の時もゆっくりとした運転を心がけています。急発進をすると子どもがびっくりしてしまいますからね。

Q4 車内での子どもたちへの対応はいかがですか？

子どもたちと話をしたり、その日の様子をチェックしたりしながら運転しています。「先生」と呼ばれたりもするんですよ。みんな優しい子どもたちで、心が癒されます。オーナーさんも優しくて素敵な方です。

Q5 趣味や好きな食べ物を教えてください。

趣味はボウリングです。土曜日はラウンドワンに午前5時から行っています。好物は香川県讃岐の釜揚げうどんです。薬味と天かすをたっぷりのせて食べており、とても美味しいですよ。

最後に

城戸さん、インタビューにご協力いただきありがとうございました。運転もさることながら、キミノみらいテラスでの子どもたちが大好きで、優しく見守るというおらかな雰囲気を感じさせていただきました。素晴らしいです。

後日、実際に現場見学に行かせていただきました。お子さんも10人ぐらいおられ、登録自体は30名ほどされているみたいです。金田町の大きな古民家を借りており、雰囲気はあるものの、綺麗にリノベーションしておられました。

私自身、送迎運転手やキミノみらいテラスがどんなものか見当もつきませんでしたが、この取材や見学を通じて知識を得させていただき感謝です。

（取材者：安達委員）



左：城戸会員 右：安達委員



安達委員とキミノみらいテラス代表 渡辺様



キミノみらいテラス中庭

山下会員 (65 歳) インタビュー

Q1 シルバー人材センターの入会はいつですか？ また、入会された理由を教えてください。

父親が定年後、大阪市内のシルバー人材センターで植木剪定の仕事をしており、逝去する前まで生き生きと仕事をしているのを見ていたので、自分もシルバー人生をより充実させたいため令和6年1月に入会しました。父は、シルバーで未経験の植木の仕事をするために専門学校に通い、色々なところからお仕事をもらえる職人になりました。入会前は、40年ほどOA機器の販売を自営でしており、現在もシルバーの仕事と両立させています。

Q2 現在の仕事を教えてください。

入会後すぐに現在のお仕事を紹介され、八雲北町にある放課後等デイサービスを請け負う会社に派遣されています。仕事は、小1～小6までの小学生（支援学校も含む）を車で学校まで迎えに行き、夕方、生徒の自宅まで送り届ける仕事をしています。日中は生徒の見守りや、社用自動車の清掃などもしています。勤務時間は月曜日から土曜日、12時～17時で、シルバーから派遣されている3名でシフト勤務しており、週に約15時間程度勤務しています。

Q3 この仕事の魅力や、やりがいは何でしょうか？

共働きが増加している社会の役に立っているという実感があること、並びに孫のような子どもたちに接することで元気をもらっています。

Q4 この仕事の大変さがあれば教えてください。

特に困ったことはありませんが、車で送迎するので事故を起こさないよう安全第一を心がけています。また、わんぱくな子どももいるため、怪我をしないように見守りには注意しています。子どもたちは最初は「先生」と呼んでくれますが、慣れてくると「じいちゃん(笑)」に変わってきますが、これも家族になった気分ですね。

Q5 今の仕事を希望される方へ アドバイス等があればお聞かせください。

車の運転に自信のある方で、子どもが好きな方が向いていると思います。職場は高齢の方が多いのでアットホームですよ。

Q6 これからのシルバー人生を充実させて いかれる抱負を教えてください。

今の仕事は車の運転が主になるので、将来的には他の仕事もしてみたいと思っています。会社勤務の経験が少ないので、シルバーを通じて色々なことを経験したい気持ちがありますね。

山下さん、本日はお忙しい中、インタビューにご協力をいただきありがとうございました。

(取材者：渡邊委員)



左：山下会員 右：渡邊委員



スマホ教室受講生 榎崎会員インタビュー



現在、守口市シルバー人材センターでは、スマホ教室を月2回無料で実施しております。特にカリキュラムはなく、受講生に合わせて教えていただいております。

今回は、受講生の榎崎会員に、教室に参加した感想をお伺いしました。

Q1 スマホを使い始めてどれくらいになりますか？

榎崎：もう10年以上前ですね。

山本：ガラケーではなく、スマホ歴が10年以上ですか！早かったですね。それなら、もう何回か機種変更されているということですか？

榎崎：そうですね。今使っているものは一昨年前くらいからのものです。最初はiPhoneだったのですが、途中でAndroidにしました。娘はiPhoneを使っていて、「iPhoneの方が分かりやすい」と言いますけれどね。

Q2 スマホを使うようになったきっかけは何だったのでしょうか？

榎崎：スマホやパソコンを使わないと、自分がだんだんアナログになっていくじゃないですか。周りから「時代についていけなくて遅れるよ」「できなかったら困るよ」と言われたのがきっかけで、使うようになりました。

Q3 今、スマホ教室ではどのようなことを習っていますか？

榎崎：私は区民カレッジや自然大学などに参加していて、それぞれの場所でよく写真を撮るんです。ずっと撮り続けていたら整理がうまくできなくなってしまって。少しパソコンの中で整理しておこうと思い、スマホからパソコンへの写真の取り込み方法などを教えてもらっています。

山本：過去にはどんなことを習われましたか？

榎崎：Instagramを見られるように登録の仕方を教わりました。自分では投稿はしないのですが、見るだけでも登録が必要なので。シルバー人材センターのInstagramが来たらフォローしたりもしています。あとは、スマホで見ていたメールをパソコンでも見られるようにする設定方法などを習いました。

Q4 スマホ教室は、決められたカリキュラムに沿って進められるのですか？

榎崎：いえ、この教室は自分が分からない所を教えていただける場所です。質問をすればそれを解決してくださり、どんな簡単なことも難しいことも教えていただけます。

山本：受講の日程や、何か決まり事がありますか？

榎崎：シルバー人材センターの会員であれば誰でも申し込めます。「ここが分からないので教えてほしい」と事前に連絡して予約を取り、その時間に行けば受講できます。いきなり来られても回らなくなったら困りますからね。事前の申し込みは大切です（笑）。

※スマホ教室は月2回、13時～15時の間で1回30分ずつの事前予約制です。

Q5 他の方にもスマホ教室をおすすめしたいですか？

榎崎：はい、機会があれば勧めているのですが、皆さんなかなか来られないですね。

そもそも、こういう教室やイベントをやっていることを知らない方も大勢おられると思います。「MORIHOMEサロン」やパソコン教室に来られている方はご存じですが、お仕事だけされていてセンターにあまり関わっていない方は、ひょっとしたらご存じないかもしれません。まだガラケーを使っていてこれからスマホを使いたいという方もたくさんいらっしゃるのので、「こんなことをやっていますよ」「色々な問題を解決してもらえますよ」とお知らせするのは大事だと思います。

Q6 最後に、今後の目標やもっと知りたいことはありますか？

榎崎：ちゃんと自分でスマホとパソコンを使えるようになったらいいなと思っています。使わないと本当に忘れてしまいますね。何かの集まりの時に案内などを作るのに苦労するのですが、若い方がサクサクと仕上げてくれるのを見ると、「私ももう少し頑張ろう」と思います。参加できる時にはなるべく参加しようと思っています。



今回は、スマホ教室で熱心に学ばれている榎崎さんにお話を伺いました。「時代についていけなくて遅れるよ」と言われたことをきっかけに、10年以上前からいち早くスマホを取り入れられている行動力に驚かされました。

分からないことを個別に解決してもらえるスマホ教室の魅力が、まだご存知ない会員の皆様にもっと広まればと感じています。

榎崎さん、貴重なお話をどうもありがとうございました！

(取材者：山本委員)



左：榎崎会員 右：山本委員

会員専用サイト「Smile to Smile」 登録のお願い

フリーランス新法の施行(令和6年11月1日)に伴い、請負・委任で就業される会員の皆様は、「Smile to Smile」への登録が必須となります。

ご自身の配分金明細書などがスマホから簡単に確認できますので、ぜひご登録ください。

【登録ステップ】

- ①過去にセンターからお渡ししている「ログイン ID・パスワード通知書」をご用意ください。(再発行可)
- ②守口市シルバー人材センターの LINE 公式アカウントのメニュー(推奨)、または通知書の QR コードからサイトを開きます。
- ③通知書にある「ログイン ID」と「仮パスワード」を入力します。
- ④生年月日を入力し、新しいパスワード(と、お持ちの方はメールアドレス)を設定すれば登録完了です！

※「設定の手順がよくわからない…」という方は、ぜひお気軽に『スマホ教室』へお越しください！センターにて予約を受け付けております。



守口いいとこ再発見

今回から、新コーナー「守口いいとこ再発見」がスタートいたします！

この企画では、会員の皆様からご紹介いただきました守口市内の隠れた名店や魅力的なスポットをご紹介します。普段何気なく過ごしている守口市内にも、まだまだ知らない素敵な場所がたくさんあるはずです。このレポートを通じて、皆様の新たな「お気に入り」を見つけるお手伝いができれば幸いです。

記念すべき第1回目となる今回は、守口市内にある魅力的な飲食店を2軒ご紹介いたします。

1 軒目：

Tea room IRAKA (ティールームイラカ)



Tea room IRAKA 外装

まずは、守口の古民家風カフェを紹介いたします。京阪本線の西三荘駅から歩いて行ける距離に佇む「Tea room IRAKA (ティールームイラカ)」へ行ってきました。場所は守口市菊水通の住宅街の真ん中、ゆとり道の横を入ったところにあります。2022年の5月にオープンしたお店です。

住宅地の中にあり、古民家風にリメイクされた店内は、扉を開けると懐かしく心温まる気持ちになります。営業しているのは火曜日と水曜日の11時から16時までで、のんびりとした営業スタイルです。店内は若いママさんたちで賑わっておりました。

お店は2階もあり、20人ほどが入れる広さです。1階には2人掛けや4人掛けのテーブルのほか、真ん中には立派な長机も置かれています。窓からは美しい緑がよく見え、女性が好きそうな大変素敵な雰囲気のお店です。

予算は1,000円前後の気軽なプレートから、3,000円前後のアフタヌーン形式など様々です。私はランチメニューのグリーンカレーやキーマカレー、パニーニのセットをいただきました。他にもスコーンやモンブランケーキ、キャロットケーキ、イチゴのケーキなど種類が豊富です。特にランチメニューは野菜がたっぷりと10種類以上も乗っていて、非常に豪華な内容でした。

お昼の時間や、お茶の時間を静かに過ごしたい方にピッタリです。趣味で始められたようなとても居心地の良い空間で、一度訪れると「また来よう」と思う、心を豊かにしてくれるお店でした。皆様もぜひ一度足を運んでみてください。



Tea room IRAKA 入口



Tea room IRAKA 内装



Tea room IRAKA カレー



Tea room IRAKA ケーキ

【店舗情報】

- ・店 名：Tea room IRAKA (ティールームイラカ)
- ・住 所：大阪府守口市菊水通 1-9-1
- ・予約・お問合せ：080-9474-2166
- ・営業日：火曜日、水曜日
- ・営業時間：11:00～16:00
- ・支払い方法：現金のみ
- ・駐車場：なし

2軒目：

レストラン三養 (Sanyo)



レストランSanyo 外装

続いては、1960年創業の老舗洋食屋さんを紹介いたします。

谷町線大日駅から歩いて18分の所にある守口の隠れた名店、昭和レトロな洋食屋さん「レストラン三養 (Sanyo)」です。

一歩足を踏み入ると、タイムスリップしたかの様な、落ち着いた空間が広がっていて、昭和感たっぷりのお店です。

こちらの魅力は、何といたっても手作りにこだわった、ボリューム満点の、洋食メニューです。特に有頭エビフライや、その他のフライ系は衣がサクサクで、自家製のタルタルソースとの相性が抜群です。他にもトンカツ、ハンバーグ、焼肉等、色々です。お漬物もとても美味しかったです。

心もお腹も満たされる間違いのない名店です。一度訪れると、また来よう、また食べたいと思わせてくれます。是非一度訪れてみてください。



レストランSanyo メニュー



レストランSanyo トンカツ

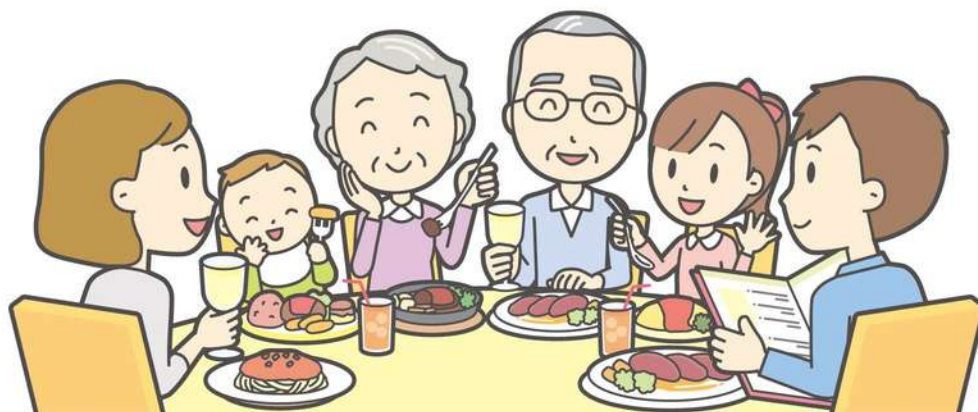


レストランSanyo エビフライ

【店舗情報】

- ・店 名： レストラン三養 (Sanyo)
- ・住 所： 大阪府守口市金田町2丁目7-2
- ・予約・お問合せ： 06-6901-9352
- ・定休日： 水曜日（終日休み）・火曜日（ランチのみ営業）
- ・営業時間： 11:30～14:00・17:00～20:00
- ・支払い方法： 現金・ペイペイ利用可
- ・予算のイメージ： 1,000円から2,000円位
- ・駐車場： 専用パーキング 3台有

(取材者：牧野委員)



書籍紹介

会員の皆様からおすすめいただいた
書籍をご紹介します。
他にもおすすめの書籍がございましたら、
ぜひ事務局までご寄稿ください。

定年オヤジ 改造計画

祥伝社

著者 垣谷 美雨

選んだきっかけ

定年後、シルバー世代とのお付き合いが多くなり、ご夫婦仲良く趣味や旅行を一緒にされている方もおれば、ご夫婦それぞれ別々な生活をされている方、どちらかが病気になり介護人生を送られている方、定年を機に卒婚をされて別々の人生を送られる方など様々ですが、どちらかという男性より女性の方が元気で生き活きた生活を送られているのではと感じてきました。

人生100年時代を迎え、定年後夫婦仲良く楽しく人生を過ごしていくにはどうしたらよいのか、女性の目線で我々シルバー男性に対してのヒントを与えてくれるのではと選びました。

本の概要

会社を定年退職した男性が、悠々自適の老後を夢見ていたが、良妻賢母だった妻は「夫源病（ふげんびょう）」を患い、娘からは「アンタ」呼ばわり。気が付けば暇と孤独だけが友達に。そんなある日、共働き息子夫婦から孫2人の保育園のお迎えを頼まれ…崖っぷちオヤジ、人生初の子守を通じて離婚回避＆家族再生に挑む！長寿時代を生き抜くヒントが詰まった「定年小説」です。

印象に残った点

みなさん「夫源病」をご存知ですか？ 私はこの本で初めて知りました。「夫源病」とは、読んで字のごとく、夫が源（原因）の病気です。夫のなにげない言動に対する不満や、夫の存在そのものが強いストレスとなり妻の心身にめまい、動悸、頭痛、不眠…といった更年期障害のような症状が現れる病気のことです。これは、更年期の女性だけに起こる問題ではありません。30～40代の若い世代や60代の女性にも多く見られます。



つまり、夫を持つ妻は誰しも、夫源病にかかる可能性があるのです。

我々の世代は、仕事人間の人が多いのではないかと思います。定年で仕事を辞めて、家で奥さんと2人毎日顔を合わせることになり、奥さんは今まで通りの自分の生活を生き活きと過ごしているのに対して、男性は趣味や地域の人との交流などできずに、悶々とした日々を過ごす方が多いようです。趣味をつくり地域のボランティアなどに積極的に参加し必要以上に奥さんにストレスをかけないことが「夫源病」にさせないことだと感じました。そのために、シルバー人材センターで仕事をする、同好会への参加や、イベントやボランティアの参加等していただくことが最も「夫源病」回避の近道だと強く思いました。この本を読んで、会員のみなさんからお知り合いの方へ、センターへの加入をお勧めいただけたらと思います。

（紹介者：渡邊）

■ 賛助会員

当センターの事業目的に賛同し、事業発展にご協力いただいています。

法人

株式会社 いたや酒店
株式会社 井上設備工業
植田土地建物 有限会社
大阪国際大和田幼稚園
近畿刃物工業 株式会社
株式会社 鴻進テック
さらやあすなろ医院
学校法人津嶋学園認定こども園 三郷幼稚園
砂原鍼灸院
株式会社 dix-sept
株式会社 トークティ守口
一般財団法人 日本老人福祉財団大阪ゆうゆうの里
株式会社 マサキ
株式会社 宮本ハウジング
守口門真商工会議所
社会福祉法人 守口市社会福祉協議会
山岡金属工業 株式会社
株式会社 山本製作所
社会福祉法人 来迎寺学園
(五十音順) (敬称略)

個人

安藤 直	徳山 美代子
石井 カヨ	中西 信子
井上 弘	南部 泰巳
島野 淳子	野口 仁
白石 フミノ	村田 明雄
立川 昭四郎	山崎 道雄

(五十音順) (敬称略)

本年もよろしくお願いいたします。

理事・監事紹介

理事長 川部 政彦
副理事長 砂原 廣治
常務理事 多田 昌生

理事 大西 和彦	理事 日高 郁子
理事 霜村 哲	理事 牧野 千鶴
理事 田中 敏明	理事 松名 ひとみ
理事 谷口 素子	
理事 鳥野 洋司	監事 神原 隆雄
理事 半田 廣美	監事 井上 良一

(敬称略)

編集後記

暑中お見舞い申し上げます。

令和8年度定時総会も無事終了し、今年度の活動が本格化してまいりました。

さて、気象庁は2026年4月17日、最高気温40℃以上の日を新たに「酷暑日」と正式に命名しました。これまでの「猛暑日(35℃以上)」、「真夏日(30℃以上)」、「夏日(25℃以上)」に加わり、4つのパターンになったとのことですよ。

会員の皆様におかれましては、室内・室外を問わず、水分や少々塩分をこまめに補給し、安全第一でご活躍いただければと思います。

「自分は大丈夫」という自信過剰や、油断が大敵です。何事も無理をせず、ほどほどに。記事の中でもご紹介しておりますが、地域の皆さんや子ども達も、私たちの活動を応援してくれていますよ。

私事ですが、ふと夜空を眺めていると「地球は丸いなあ」と感じ、坂本九ちゃんの「見上げてごらん夜の星を」のメロディーが自然と頭に浮かんできます。♪♪
(編集後記担当 安達)

広報委員会

委員長 日高 郁子	委員 安達 容子
副委員長 牧野 千鶴	委員 山本 康治
	委員 渡邊 岩雄
	委員 多田 昌生



アンケートへのご協力をお願い申し上げます。

皆様の声をお聞かせください。
いただいた内容は、今後の改善に役立ててまいります。

